

平成25年10月17日

都内私立小・中・高等学校
校 長
防 災 担 当 者 殿
関 係 教 職 員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会 会 長 近藤 彰郎
東京私立初等学校協会 会 長 矢崎 昭盛
防 災 対 策 中 央 委 員 会 委 員 長 山本与志春
東京私学教育研究所 所 長 清水 哲雄
学校安全・健康教育研究会 委 員 長 河合 孝允

(共催：公益財団法人東京都私学財団)

防災対策中央委員会／学校安全・健康教育研究会「合同講演会」のご案内 「地域を守る減災教育」

錦秋の候、先生方におかれましては、益々ご健勝のことと拝察いたします。

今年度の合同講演会では、一般社団法人減災・復興支援機構の宮下加奈専務理事をお招きし、地域を守るための減災教育についてのお話を伺うこととなりました。

宮下先生は、三宅島で二度の噴火を経験され、その経験を活かした活動をされていらっしゃいますので、貴重なお話しが伺えるかと存じます。

お忙しい折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席を賜りますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成25年12月3日(火) 17:30～19:30 (受付 17:00～)
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室 千代田区九段北4-2-25 TEL 03(3261)9921 (代)
※ 裏面案内図をご参照ください。
3. 演 題 「地域を守る減災教育」
4. 講 師 一般社団法人減災・復興支援機構 専務理事 宮下 加奈 氏
<講師プロフィール>
東京都三宅島に生まれ、二度の噴火を経験する。1983年の噴火では、溶岩流により自宅が埋没し、避難所、仮設住宅の暮らしを体験する。2000年の噴火では、度重なる地震、多量の降灰など、生命の危険を感じる。避難中から住民組織での活動を開始し、2005年の全島避難解除をきっかけに、「ネットワーク三宅島」を創設、噴火経験を中心とした講演活動を各地にて行っている。現在は、被災の経験を活かし、避難所運営演習、災害時のボランティア活動等の研究を行っている。
5. 定 員 80名(申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります)
6. 参加費 無 料 (当協会会員各校の拠出金と東京都私学財団からの補助金で運営されております)

7. 申込方法 参加のお申込みやお問い合わせは、東京私学教育研究所にて承ります。

11月26日（火）までに下記宛にFAXにてお申込みください。

〒102-0073 千代田区九段北4-2-25 私学会館別館4階
 東京私学教育研究所 学校安全・健康教育研究会 担当：松田・横山
 TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

《案内図》



■交通のご案内



地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口



地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口



JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅

上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

防災対策中央委員会／学校安全・健康教育研究会「合同講演会」参加申込書

[12月3日（火）実施]

学 校 名	氏 名 (ふりがな)	職 名
◇ご質問などありましたらご記入下さい。		

上記の通り参加申込いたします。

平成25年 月 日

防災対策中央委員会 御中
東京私学教育研究所

校 長 印

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)
 申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------